

## 研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<b>緩和ケア病棟入院患者の予後予測のための因子の探索的調査</b>			
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b>			
2021年4月から2022年12月に当院緩和ケア病棟に入院し、2023年3月までに退院した患者さん			
<b>2. 研究目的・方法</b>			
緩和ケア病棟の入院患者さんや御家族にとって、「後、どれくらい生きる事ができるか」の見極めたいと思うのは当然ですし、患者さんや御家族のその後の生活設計や治療法を選ぶ際の参考になります。これまでは、医師による判断が主流でしたが、近年、血液検査や血圧、脈拍数など、医師による診察が必要ない数値から予測できる仕組みが出来るように研究が進められています。これまで血液データから残りの時間を予測できるとの報告はありますが、心不全の指標であるBNPや敗血症の指標であるプロカルシトニンを含んだ研究はありません。本研究は昭和大学横浜市北部病院緩和ケア病棟に入院時に測定したこれらの血液データとカルテから調査した生存期間との関連性があるか調査します。			
<b>3. 研究期間</b>			
昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2023年12月31日まで			
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b>			
患者さんの診療録から、年齢、性別、診断病名、現病歴（生存期間）、臨床検査項目（血小板数、FDP、FIB、PT、総ビリルビン、アンモニア、BUN、Na、Ca、血糖、プロカルシトニン、BNP値）を調査します。			
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b>			
該当いたしません			
<b>6. 研究組織</b>			
研究責任者	昭和大学横浜市北部病院	緩和医療科	西木戸修

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院

氏名：西木戸修

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7000 内線 7336